

平成23年度

農山漁村再生可能エネルギー導入可能性調査支援事業

事業評価報告書

<平成25年度報告>

和歌山県

## 事業評価報告書

### 1. 調査結果を活用した再生可能エネルギー電気を供給する取組の概要

取組主体	取組概要
太陽光発電 ・和歌山大学	・中山間地におけるエネルギー導入可能性研究 本テーマは、自然エネルギー施設を耕作放棄地や樹林地に導入する際の技術要件を実証研究により抽出し、中山間地の農山村や農林業をエネルギー資源によって活性化させる社会技術を開発する。
太陽光発電 ・和歌山大学	・都市近郊農地におけるソーラーシェアリング導入研究 本テーマは、農地転用や休耕地が進行する都市近郊農地において、若者の農業離れ、農業の後継者不足、TPP 問題に対する対抗策として、農地の上空に太陽光発電パネルを設置し、その下の耕地で農作物を生産する「ソーラーシェアリング」農業の成立要件を検討し、農業とエネルギー生産が経済活動の中で両立し、利益を生む農業のもうひとつの方法を確立する。
太陽光発電 和歌山県農林水産部農業 農村整備課	導入支援業務 2 案件を入札発注 1.御坊市名田地区太陽光発電設備導入可能性設計業務 2.紀の川市桜池太陽光発電設備導入可能性設計業務
風力発電 現在ありません	特になし
木質バイオマス発電 現在ありません	特になし
小水力発電 和歌山県農林水産部農業 農村整備課	導入支援業務 2 案件を入札発注 1. 和歌山市紀の川左岸地区小水力発電導入支援業務 2. 紀の川市小田井地区小水力発電設備導入可能性設計業務

### 2. 評価

現在の時点では、調査結果を活用した再生可能エネルギー電気を供給する取り組みは実証実験や検討段階である。成果目標の基準である平成27年度末までに再生可能エネルギー電気を供給する取り組みを3箇所以上実現するために、引き続き各種団体に情報提供を行ってまいります。

(注) 1. の取組に関して参考となる資料がある場合には、その資料を添付すること。